

「平成27年度 一般社団法人和歌山県鍼灸師会 公益活動のご紹介」

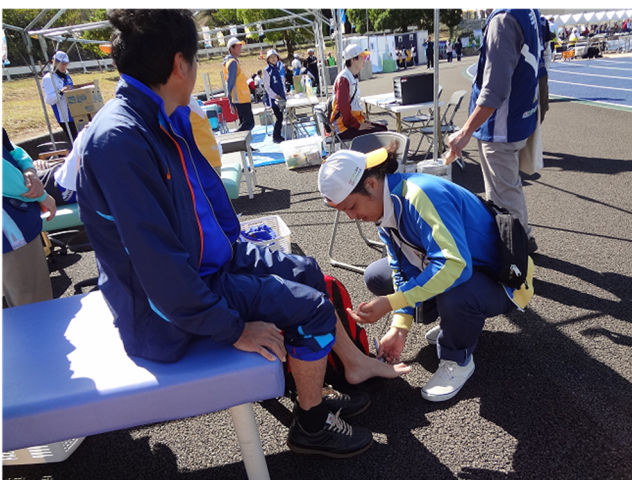
◇全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」鍼灸コンディショニンググループ開設

わが国最大のスポーツの祭典である国民体育大会が、昭和46（1971）年の第26回の黒潮国体から44年ぶりに和歌山で開催となりました。そして、その国民体育大会に続いて第15回目となる全国障害者スポーツ大会が10月24日から26日までの3日間の会期で開催され、全国から都道府県・指定都市の選手団約5,500人が参加し、個人競6競技、団体競技77競技及びオープン競技が実施されました。

（一社）和歌山県鍼灸師会では毎年、紀州口熊野マラソンにて鍼灸ボランティア活動に参加しており、その経験を活かし全国障害者スポーツ大会では、岩出市の紀の川ボウルで開催されたボーリング競技、日高川町の南山スポーツ公園陸上競技場で開催されたアーチェリー競技の各々でコンディショニンググループを開設しました。



日高川町では24日夜の強風によりコンディショニンググループのテントが飛ばされるなどのアクシデントもありましたが、選手はもちろんのこと、チームの監督、コーチ、関係者、そして大会ボランティア参加者の皆さまに対して鍼灸施術をさせていただき、はりきゅう体験と啓蒙活動に貢献しました。



◇県民公開講座 第12回はり・きゅう講演会『スポーツケアの重要性とはり・きゅう』

平成27年11月23日(月・祝)に和歌山県民文化会館に於いて、(一社)和歌山県鍼灸師会主催の県民公開講座 第12回はり・きゅう講演会を開催いたしました。

今年、和歌山で国民体育大会が開催され、県全体でスポーツへの関心が高まっている中、『当院でのスポーツ整形外科に対する取り組み』～スポーツ障害の予防と早期復帰を目指して～と題しまして、北出病院 スポーツ整形外科医長の阪田武志先生をお招きし、講演をいただきました。スポーツを安全に楽しく取り組むためのポイントなどをわかりやすく解説していただき、すぐにでも実践できる予防方法を指導していただきました。

阪田武志先生の講演に引き続き、当会の副会長から全国障害者スポーツ大会でおこなったコンディショニングルームの活動報告について写真を交えながら報告させていただきました。



第12回 はり・きゅう講演会
主催 一般社団法人 和歌山県鍼灸師会

**スポーツケアの重要性と
はり・きゅう**

【プログラム】

第1部 13:40～15:20
『当院でのスポーツ整形外科に対する取り組み』
～スポーツ傷害の予防と早期復帰を目指して～
講師：北出病院 スポーツ整形外科医長
阪田 武志 先生
医学博士
日本整形外科学会専門医(日本整形外科学会認定スポーツ医、
日本整形外科学会認定リウマチ医、日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医)
日本体育協会公認スポーツドクター

第2部 15:30～16:00
『第15回全国障害者スポーツ大会
コンディショニングルーム活動報告』
演者：中田 浩 (和歌山県鍼灸師会 副会長)

第3部 16:00～16:30 『はり・きゅう無料体験』

日時：平成27年11月23日(月・祝)
13:30～16:30 (受付 13:00～)

会場：和歌山県民文化会館 大会議室(5F) 先着30名
和歌山市小松原1丁目1番地 TEL:093-492-7831

皆様お誘い合わせの上、お気軽にご来場ください
お問い合わせ先：(一社)和歌山県鍼灸師会事務局 TEL:093-492-7831 FAX:093-492-7832

入場 無料

今後も県民の皆様喜んでいただけるような身近なテーマを選択させていただき、鍼灸の普及に繋がり、ひいては県民の健康保持に役立つような講習会を企画・計画していきたいと考えております。

◇第21回 紀州口熊野マラソン 鍼灸ボランティア

和歌山県西牟婁郡上富田町に於いて、同マラソン実行委員会主催のマラソン大会が平成28年2月7日(日)に開催され、健脚自慢のランナーたちが熊野路を駆け抜けました。県内唯一のフルマラソン大会で、フルマラソンとハーフマラソンに全国44都道府県と海外から4,818人のランナーが参加された大会となりました。

(一社)和歌山県鍼灸師会では平成18年から紀州口熊野マラソンにて鍼灸普及啓発を目的としたボランティア活動に参加しており、今回も20名の会員で257名のランナーに対して鍼灸施術をさせていただきました。

平成28年度の大会も参加予定にしており、ひとりでも多くの方に鍼灸の効能を体感していただき、鍼灸の発展に繋げられるよう会をあげて取り組んでいきたいと考えております。